

令和4年7月22日

保護者様

川崎市立西御幸小学校  
校長 平井 育子

## 児童用非常袋の点検について

時下、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、夏休みを前に、子どもたちが児童用非常袋を持ち帰りますので、ご家庭で中身の確認をしてください。消費期限などを点検し、必要に応じて交換していただきますようお願いいたします。

確認していただいた児童用非常袋は8月24日の登校時にお子さんに持たせてください。

再度クラスごとに保管いたします。

### 【袋に入れるものについて（共通に用意するもの）】

軍手	けが防止と寒さ対策として
薄手の布（手ぬぐい）	けがした時に巻いたり、寒い時に首に巻いたりするため
マスク(1~2枚)	ほこりが舞っている等の状況や感染防止への対応として
カイロ	夜間等の防寒対策として
ウェットティッシュ・除菌シート	断水等の際、手を洗うことができない時のため
ティッシュ	様々な場面での活用が想定できるため
食料	カロリーメイトやクッキーや乾パン、ドライフルーツ、チョコレートなど保存できるもの まずは1日分程度
ばんそうこう（1~2枚）	傷を負った際に使用するため

※袋に入れたとき、できるだけ厚みがでないよう工夫して入れてください。

※ジッパーが完全に閉まった状態で保管できるよう注意してください。

※水については、PTAで用意して下さっています。

※保管するもの全てに記名をお願いいたします。

なお、年3回（7月・12月・3月）の児童用非常袋点検時には、ご家庭でも災害用備蓄品の準備だけでなく、災害発生時に子どもたちがどのような行動をとったらよいか等の検討や確認をしていただきたく思います。以上よろしくお願いいたします。